

**岳連
ニュース**

宝 永

URL:<http://www.shizuokam.com>

(一社)静岡県山岳・ス
ポーツクライミング連盟

〒422-8076
静岡市駿河区八幡3-1-17
TEL(FAX)054-288-7512
編集発行/総務委員会
令和3年6月28日発行
第35号

法人化後初の定時総会

会長交代木ノ内新会長選出

令和3年度の定時総会が、5月17日静岡市の「あざれあ」で開催され、令和2年度の事業報告・会計決算報告、令和3年度の事業計画案・収支予算案が加盟団体代表者や個人会員の出席のもとで審議された。

冒頭、滝田会長から、「昨年、一般社団法人を設立し、名称も静岡県山岳・スポーツクライミング連盟となつた。コロナ禍で設立総会は書面決議の総会となり、また令和2年度の事業の多くも中止を余儀なくされた。今年度はコロナ変異株の懸念もあるが、感染状況を見ながら事業を実施していきたい。」との発言があつた。

事業報告・決算報告

理事長が総括を説明し、各委員長説明（指導・競技・遭難対策・国際）が行われた。

コロナ禍で軒並み事業が中止に追い込まれた状況となつた。岳連ニュースは2回の発行、南アル



プス登山相談所も夏山開きの神事以外は中止、指導関係の研修会や遭難対策の講習会は昨年夏前の座学講習会以外は全て中止、かろうじて本年3月に指導員研修会が開催できた。競技関係では国体関係は全て中止、高体連関係では県予選会は実施できただが、全国大会は中止。選手強化事業も選手を絞り込んでの実施となつた。そのような中でも12月の竜爪山岳競技会は開催にこぎつけることができた。海外関係でのネパール・フィルンコ峰登山隊は昨年4月で派遣の準備が完了していたが、直

前渡航禁止により中止せざるをえなかつた。スボフェス登山大会は日帰り行程に変更して実施、4団体共催の「南アルプス写真展」は予定どおり開催することができた。

決算報告は会長が説明。各種事業の多くが中止となり、事業部門は3事業のみ。助成金を受けていた事業の増などで、全体で相当する費用支出となるが、カレンダー事業が8万8千円余の黒字。管理部門は、会費と日山協理金などの収益に対し費用が縮小したことで、8万9千円余の黒字。全体の活動計算書では、当期正味財産増減額は17万7千円余の増となつた。

監事から、安定的な事業収入の確保と事務局費の検討についての意見を付した会計監査報告を受けたのち、採決が行われ、事業報告と決算報告は、異議なく承認された。

理事・監事の選任

理事の変更として、代理理事を滝田博之氏から木ノ内高嘉氏に、理事として工藤誠志氏及び兼子猛氏に代わり、小林久二彦氏と岩堀圭治氏を選任することの提案があり、猛氏に代わり、小林久二彦氏と岩堀圭治氏を選任することの提案があり、併せて役員体制を変更し、木ノ内高嘉氏を連盟の会長兼任理事長とすることの提案があつた。採決が行われ、理事等の選任案は、異議なく承認された。

岳連ニュースは、コロナ禍で中止となつていた事業を本年度は実施を予定し、岳連ニュースは年4月17日発行を予定。7月17日

は東海ブロック大會を本県で開催、また從来の指導委員会と遭難対策委員会を統合して講習会等の実施を計画している。

収支予算については、各事業の実施に伴う助成金や参加費による事業収益を見込んでいたが、カレンダーの発行部数の減や会費の減とともに管理経費の増などで、全体では3万6千円余の赤字を見込んでいる。採決が行われ、事業計画案と収支予算案は、異議なく承認された。

木ノ内新会長は、「会員の減少により会の存続も問われている状況、更に連盟の財政も健全とは言えない状況であり、健全化に向けて努力が必要。連盟は、山岳とスポーツクライミングが2つの柱。歴史ある山岳と比べ、若い人が挑戦するスポーツクライミングは指導者不足で、組織運営の難しい面がある。ご意見や提言を頂き、前に向かつて発展できるよう尽力していただき」と抱負を述べた。

（鈴木雅春）

報告事項等

令和3年度スポーツフェスティバルは、大井川地

区が担当して、11月6日、7日に寸又峡で開催、1泊2日の前黒法師岳コースと日帰りの沢口山周回コースを計画している。

総会の最後に、新旧の会長が挨拶を行つた。

滝田前会長は、「平成15年の静岡国体の実行委員長を担当したことが印象的で、平成16年以降会長として会員の協力をいくつかの事業を実施することができた。連盟の法人化で一区切りをつけたいと考えており、今回会長を退くこととした」と発言した。

木ノ内新会長は、「会員の減少により会の存続も問われている状況、更に連盟の財政も健全とは言えない状況であり、健全化に向けて努力が必要。連盟は、山岳とスポーツクライミングが2つの柱。歴史ある山岳と比べ、若い人が挑戦するスポーツクライミングは指導者不足で、組織運営の難しい面がある。ご意見や提言を頂き、前に向かつて発展できるよう尽力していただき」と抱負を述べた。

（鈴木雅春）



5月29日、第69回静岡県高等学校総合体育大会登山競技が愛鷹山系で行なわれた。男子17チーム、女子10チームが全国大会及び東海総体への出場権をかけて熱い戦いを繰り広げた。

例年は一泊二日の日程

で開催されるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し止のため、規模を縮小し日帰り一日で実施された。コースは、桃沢野外活動センターから水神社を通じて、水神社を通過し池ノ平までの登り。池ノ平では熱中症対策として大会運営側からスポーツドリンクを配布し10分間の強制休憩をとることとした。これを折り返し、



5点を与えた。ゴール後は新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉会式を行わず審査資料を配布し確認後は解散となつた。成績発表は各校へのメール配信とし選手への表彰は行われなかつた。

男子は6位まで、女子は4位までが入賞で結果は次のとおりである。

【男子】1位 富士、2位 静岡、3位 芦屋

【女子】1位 富士宮西、

ジユニアボルダリング競技会 女子永嶋四連覇 男子鈴木初優勝

第14回静岡県高等学校・

ジュニアボルダリング競

技大会が、3月6日(土)

に静岡市のプラネットク

ライミングジムに20人

(男子10、女子10)の参



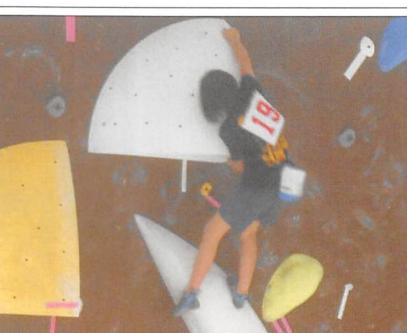
ルトコンベア方式で行なれ、女子は第1課題に完登は出ませんでしたが、残りの3課題で2完登及び炊事審査は行わず、全チームに設営5点、炊事5点を与えた。

決勝は、3課題のベルトコンベアで、女子は大会3連覇中の永嶋さん(焼津東益津中)が、第1と第3課題を一撃し4連覇を果たし、2位には

第1課題を完登した堀内さん(藤枝大洲小)が続きました。男子は、唯一

第2課題で終了点を押さえ込んで完登した鈴木音生君(静岡翔洋高)が2完登で初優勝を果たしました。男子・女子とも優勝者は、予選も1位の完

結果は次の通り。



男子

1位 鈴木音生(静岡翔

女子

1位 永嶋美智華(焼津

高)

2位 外岡啓太朗(知徳

洋高)

3位 池田鋼史(静岡翔

洋高)

1位 永嶋美智華(焼津

高)

2位 堀内優里(藤枝大

洲小)

3位 鈴木結菜(清水第

四中)

1位 鈴木結菜(清水第

四中)

1位 鈴木結菜(清水第

四中)

1位 鈴木結菜(清水第

読図・植生・計画書・記

(天気図・課題テスト・

(装備・服装)・知識

本年度は、コロナ禍のため、2月の開催を見送り、密を避けるため、本年度の3回のクライミング

選は、4課題、4分のべ

(諸戸 明)



三重国体県予選会開かれる

コロナ対策で無観客

アプリによる体温測定等

令和3年度の三重国体の予選会が33名(内ユース12名含む)の参加を得て、4月29日に午前中にスクエアでリード、午後にはCRAGに移動してボルダリングが行われました。



ボルダリング

本年度は、新型コロナ感染症対応として、本大会に準じて選手全員に大会前2週間の体温推移の提示を求めたこと、無観客で行われたこと、リードはアイソレーションの密を避けるため、フランシングで行われたこと、またボルダリングもアイソレーションに入れる人で、男子と女子が同時進行で行われ、男子は、メイン壁の真ん中から左上に抜けるルートで上部に行くつれ厳しくなるルートでクリップのポイントも重要になつたようです(13b c)。少年男子は鈴木音生君が最高到達点に達し、堀岡君が続いた。成年男子は是永さんが最

高到達点をマークし、原さんが続いた。女子は6番壁からループを超えてイン壁の中央に抜ける12dのルートで、永嶋さんと堀内さんが最高到達点に達し、鈴木結菜さんがこれに続いた。その後、CRAGに移動して行われたボルダリング競技は4分間

オノサイト・4課題のベルトコンベア方式で行われ、最初に行われた女子

は、4課題を全完登した

のは、成年女子の北脇さんは、少年女子の鈴木結菜さん、永嶋さん、中里さ

んで、少年女子ではアテンプトの差で鈴木結菜さんが1位となつた。最後

に準じて選手全員に大会前2週間の体温推移の提示を求めたこと、無観客で行われたこと、リードはアイソレーションの密を避けるため、フランシングで行われたこと、またボルダリングもアイソレーションに入れる人で、男子と女子が同時進行で行われ、男子は、メイン壁の真ん中から左上に抜けるルートで上部に行くつれ厳しくなるルートでクリップのポイントも重要になつたようです(13b c)。少年男子は鈴木音生君が最高到達点に達し、堀岡君が続いた。成年男子は是永さんが最

に行われた成年男子はやや易しい課題設定であつたため、6人中5人が4課題1撃で、順位はほぼリードの結果で決る形となつた。毎年会場を提供していただきているスクエアさん、コンペ対応の会場を準備していただき

たCRAGさん、セットや運営に携わつていただきたい方々には大変感謝申しあげます。本年7月に静岡県で行われる東海プロ

ク大会での健闘と代表権の獲得と本大会での活躍を期待したいと思ひます。

大会上位3名の選手は以下の通り。成年男子1位 是永敬一郎

2位

3位 伊藤賢伸

成年女子1位 北脇順子

2位 本多由梨奈

少年男子1位 鈴木音生

2位 堀岡隼人

3位 鈴木大翔

少年女子1位 鈴木結菜

2位 溪夏

3位 中里

ユース男子1位 宮川幸大

2位 船越琉生

3位 松尾馨

ユース女子1位 堀内優里

2位 井川栄

3位 (諸戸)明

指導者研修会 研修会報告と気象情報入手法をテーマに

令和2年度の指導者研修会が3月21日、静岡市の「あざれあ」で公認指導員等21名の参加者を得て開催された。今回の研修会はコロナ禍の中、当初の予定より開催日を延期して且つ、定員を人数制限しての開催と成了た。

研修内容は①国立登山研修所主催「安全登山指導者研修会」に参加され、②研修会報告と気象情報入手法をテーマに、(講師・猪熊隆之氏)の報告から「山での気象予報」(講師・山岳会の西島昇さんから「最近の気象の特色と予報情報の入手方法」をテーマに講義を受けた。



た藤枝山岳会の小林さんから「山での気象予報」(講師・猪熊隆之氏)の報告と気象予報官である御殿場山岳会の西島昇さんから「最近の気象の特色と予報情報の入手方法」をテーマに講義を受けた。

「最近の気象の特色と予報情報の入手方法」では、日本では100年で1℃の上昇、海水温も上昇して気象に変化をもたらしている。急激な温度変化が問題で生物が対応できない。桜開花前線の上昇や生態系に変化が生じていることがあります。

予報情報の入手方法」では、近年の地球温暖化で、規模の初めての試みで、企画、運営に大変な努力を要した上で開催されたこと。またコロナ禍で入山者は減少しているも、事故の確率は逆に上昇傾向にあるとの報告があつた上で、研修報告書より「山での気象予報」について報告を受けた。

天気予報は基本的に山麓の予報である。(法に基づいている。)山の予報は天気図を読むことで想像できる。風・雲の発生による天気の崩れるメカニズム等、各解説から、それぞれの気象遭難(低体温症・落雷・沢の増水・突風による転滑落)に結び付けて講義を受けた。

「最近の気象の特色と予報情報の入手方法」では、日本では100年で1℃の上昇、海水温も上昇して気象に変化をもたらしている。急激な温度変化が問題で生物が対応できない。桜開花前線の上昇や生態系に変化が生じていることがあります。

最後に各山岳会から「最近登山する中で気象の変化を感じることはありましたか?」のアンケート結果より、交通止めと成った山とコースの状況が報告され、情報の共有化が図られた。

山岳会紹介

令和2年度の4回目の
クライミングコンテスト
は、桜の花がほころぶ中、
3月20日に富士ブルーキヤ
ニオンで実施され、男子
12名、女子は9名の参加
がありました。

感染症の警戒が続く中、
参加人数を絞り、少人数
での実施となりました。
今回は、予選・決勝方
式ではなく、2ルートを

当会は旧相良町公民館ハイキング講座で
知り合った受講生を主に03年4月に発足し
た新しい会です。榛原郡南部の山の会空白
地域に活動の場を提供したいと始めました。
当初は「連れて行つていただければ十分で
す」と言う会員が大半でした。市岳
連にてオールラウンドに活動、捜索
もしていた我が身とのギャッ
ブが大きく、2年ほど悩
まされました。少しづつ
計画立案、リーダーの仕
事、報告など覚えていた
だき毎月1回の「月例山行」のリー
ダーやは分担できるようになりました。
取得した指導員の資格を生かして皆に伝え
たいと思い各種講習会も精力的に行いました
が一般常識、花の話は興味あるが、ロープ
操作、レスキュー関係などは普段ロープ
を使う山行には行かない会員が大半なため、
使う山行には行かない会員が大半なため、

相良ハイキングクラブ

会長 高橋 幹雄

トで、ルートの部分を突
破した後もストレスのか
かるルートで、終了点に
迫つたのが堀内さんで、
登り、順位点の相乗で順
位を決定しました。全員
が2ルートを経験できた
のは意味があつたと思つ
ています。

男子の1ルート目は、
デット気味にホールドを
つなげていくルートで、
鈴木音生君と堀岡君が終
了点に達した(13a)。
女子の1ルート目は、最
大傾斜の部分を登るルート
で、
当会は旧相良町公民館ハイキング講座で
知り合った受講生を主に03年4月に発足し
た新しい会です。榛原郡南部の山の会空白
地域に活動の場を提供したいと始めました。
当初は「連れて行つていただければ十分で
す」と言う会員が大半でした。市岳
連にてオールラウンドに活動、捜索
もしていた我が身とのギャッ
ブが大きく、2年ほど悩
まされました。少しづつ
計画立案、リーダーの仕
事、報告など覚えていた
だき毎月1回の「月例山行」のリー
ダーやは分担できるようになりました。
取得した指導員の資格を生かして皆に伝え
たいと思い各種講習会も精力的に行いました
が一般常識、花の話は興味あるが、ロープ
操作、レスキュー関係などは普段ロープ
を使う山行には行かない会員が大半なため、
使う山行には行かない会員が大半なため、

3名、1ルート目を完登
した2名と鈴木大翔君が
の2ルート目は、終了点
のホールドをランジ気味
で止めた5名が完登した
(12c)。なお、男子の
1位と2位、女子の2位
と3位は順位点が同じで
計時で順位をつけました。
会場を提供し、セットに

難しいと実感してます。また女性が多いた
め山行中、行き帰りの車内は大変賑やか。
悩みの種は、コロナ感染以前はマイクロバ
ス利用も多かつたが現在はマイカー主体と
なつてしまい大人数の山行は車の手配が大
変となつた。複数回に分けるなど悩みは尽
きない。19年4月より県山岳・スポーツク
ライミング連盟に加入させていただきまし
た。地理的に他の会と交流が少ない地域の
ため、他の会がどのようなことをしている
か知らない会員が多く、他の会の活動状況
など広く見ていただきたい。講習会、交流

会にも参加してもらつて当会にフィードバック
がありました。

感染症の警戒が続く中、
参加人数を絞り、少人数
での実施となりました。
今回は、予選・決勝方
式ではなく、2ルートを

当会は旧相良町公民館ハイキング講座で
知り合った受講生を主に03年4月に発足し
た新しい会です。榛原郡南部の山の会空白
地域に活動の場を提供したいと始めました。
当初は「連れて行つていただければ十分で
す」と言う会員が大半でした。市岳
連にてオールラウンドに活動、捜索
もしていた我が身とのギャッ
ブが大きく、2年ほど悩
まされました。少しづつ
計画立案、リーダーの仕
事、報告など覚えていた
だき毎月1回の「月例山行」のリー
ダーやは分担できるようになりました。
取得した指導員の資格を生かして皆に伝え
たいと思い各種講習会も精力的に行いました
が一般常識、花の話は興味あるが、ロープ
操作、レスキュー関係などは普段ロープ
を使う山行には行かない会員が大半なため、
使う山行には行かない会員が大半なため、

12名、女子は9名の参加
がありました。

男子の1ルート目は、
デット気味にホールドを
つなげていくルートで、
鈴木音生君と堀岡君が終
了点に達した(13a)。
女子の1ルート目は、最
大傾斜の部分を登るルート
で、
当会は旧相良町公民館ハイキング講座で
知り合った受講生を主に03年4月に発足し
た新しい会です。榛原郡南部の山の会空白
地域に活動の場を提供したいと始めました。
当初は「連れて行つていただければ十分で
す」と言う会員が大半でした。市岳
連にてオールラウンドに活動、捜索
もしていた我が身とのギャッ
ブが大きく、2年ほど悩
まされました。少しづつ
計画立案、リーダーの仕
事、報告など覚えていた
だき毎月1回の「月例山行」のリー
ダーやは分担できるようになりました。
取得した指導員の資格を生かして皆に伝え
たいと思い各種講習会も精力的に行いました
が一般常識、花の話は興味あるが、ロープ
操作、レスキュー関係などは普段ロープ
を使う山行には行かない会員が大半なため、
使う山行には行かない会員が大半なため、

クライミングコンテスト3月大会 感染症警戒の中人數制限し実施

永嶋さんと鈴木結菜さんが続いた(12d)、(13a)。男子の2本目は、メイン上部のホールドに耐えた3名、1ルート目を完登した2名と鈴木大翔君が完登した(13a)。女子の2ルート目は、終了点のホールドをランジ気味で止めた5名が完登した(12c)。なお、男子の1位と2位、女子の2位と3位は順位点が同じで計時で順位をつけました。

会場を提供し、セットに



女子堀内選手



【3月大会リザルト】
(諸戸 明)

性別	氏名	学校名	ルートA 付記	順位	ルートB 付記	順位	総合	【成績】
男	鈴木音生	静岡翔洋高	TOP	1	TOP	1	1	男子 1位 鈴木音生 (静岡翔洋高) 2位 堀内優里
男	堀岡隼人	静岡東中	TOP	1	TOP	1	2	(藤枝大洲小) 2位
男	鈴木大翔	焼津豊田中	20	+	3	21	3	岡隼人(静岡東中) 3位 鈴木大翔(焼津豊田)
男	池田鋼史	静岡翔洋高	19	+	4	18	4	(清水第四中) 3位 鈴木結菜
男	宮川幸大	清水辻小	19	+	4	16	5	(清水第四中) 3位 鈴木結菜
男	外岡啓太朗	知徳高	19	+	4	16	6	(清水第四中) 3位 鈴木結菜
女	堀内優里	藤枝大洲小	24	+	1	TOP	1	女子 1位 堀内優里
女	永嶋美智華	焼津東益津中	21.5	+	2	TOP	2	(藤枝大洲小) 2位
女	鈴木結菜	清水第四中	21.5	+	2	TOP	3	岡隼人(静岡東中) 3位 鈴木大翔(焼津豊田)
女	水口希彩	富士大淵小	14	+	4	TOP	4	(清水第四中) 3位 鈴木結菜
女	狩野凪	浜松和田小	14	+	4	TOP	5	(清水第四中) 3位 鈴木結菜
女	井川 菜	沼津今沢小	14	+	4	23	6	(清水第四中) 3位 鈴木結菜

第5回理事会

日時 令和3年3月15日 (月) 18時30分～20時30分
 会場 静岡男女共同参画
 センター「あざれあ」
 5階 出席者 理事 14名、監事 2名、理事 滝田 博之、鈴木重幸、木ノ内高嘉、前川朝夫、堀内修、工藤誠志、望月喜久治、増田浩二、出利葉義次、大石幸男、鈴木修、兼子猛、内海廣治、諸戸明、監事 高橋 弘、塩澤寿雄、

会長挨拶、今年はコロナの関係で、十分な活動ができなかった。来年度は、もう少し事業を実施をしたい。
 (1)各委員会の報告事項
 ①指導委員会(内海)
 コロナの関係で登山教室講習会等事業の直前にバス関係、参加者欠席等で中止となつた。
 ②競技委員会(諸戸)
 ボルタリング大会を開催、3月3日
 修会が3月13日～14日
 「あざれあ」開催され、

会(静岡県)
 ②各委員会の計画
 ①指導委員会(内海)
 指導者講習会・3月21日
 静岡労政会館で開催
 ②競技委員会(諸戸)
 国体県予選を4月29日に開催
 会場は、リードを浜松スクエア、ボルタリングをCRAGの2会場。
 県予選会には、ユースの部を作ることとする。
 クライミングコンテストト3月20日(土)

③海外委員会(出利葉)
 登山月報38号に静岡市出身の方の記事が載つて
 いる。
 ④国際委員会活動計画
 修会
 ⑤JMSCA海外登山研究会
 国際委員会総会
 県岳連海外登山研究会
 ⑥JMSCA海外登山研究会
 総務委員会
 ⑦理事会開催予定、総会、
 指導・遭対委員会
 第60回冬山登山講習会
 第58回登山指導者講習会
 (6)「山の日」の行事
 「南アルプス真展」県内山岳四団体で共催。
 (7)定期総会について
 内山岳四団体で共催。
 (8)理事役員等の変更
 代表理事 滝田 博之
 ↓木ノ内高嘉 理事
 工藤 誠志↓小林久一彦
 兼子 猛↓岩堀 佳治
 (前川朝夫)

会(静岡県)
 ②指導委員会(内海)
 指導者講習会
 初級山岳レスキュー講習会
 ハイキングレスキュー講習会
 「山岳コーチI養成講習会」
 (1)各委員会の事業計画
 ①競技委員会の事業計画
 国体静岡県予選会を4月29日開催
 ②協議事項
 (1)各委員会の事業計画
 (2)各委員会の計画
 ①指導委員会(内海)
 指導者講習会(内海)
 静岡労政会館で開催
 ②競技委員会(諸戸)
 国体県予選を4月29日に開催
 会場は、リードを浜松スクエア、ボルタリングをCRAGの2会場。
 県予選会には、ユースの部を作ることとする。
 クライミングコンテストト3月20日(土)

③海外委員会(出利葉)
 登山月報38号に静岡市出身の方の記事が載つて
 いる。
 ④国際委員会活動計画
 修会
 ⑤JMSCA海外登山研究会
 国際委員会総会
 県岳連海外登山研究会
 ⑥JMSCA海外登山研究会
 総務委員会
 ⑦理事会開催予定、総会、
 指導・遭対委員会
 第60回冬山登山講習会
 第58回登山指導者講習会
 (6)「山の日」の行事
 「南アルプス真展」県内山岳四団体で共催。
 (7)定期総会について
 内山岳四団体で共催。
 (8)理事役員等の変更
 代表理事 滝田 博之
 ↓木ノ内高嘉 理事
 工藤 誠志↓小林久一彦
 兼子 猛↓岩堀 佳治
 (前川朝夫)

会(静岡県)
 ②指導委員会(内海)
 指導者講習会
 初級山岳レスキュー講習会
 ハイキングレスキュー講習会
 「山岳コーチI養成講習会」
 (1)各委員会の事業計画
 ①競技委員会の事業計画
 国体静岡県予選会を4月29日開催
 ②協議事項
 (1)各委員会の事業計画
 (2)各委員会の計画
 ①指導委員会(内海)
 指導者講習会(内海)
 静岡労政会館で開催
 ②競技委員会(諸戸)
 国体県予選を4月29日に開催
 会場は、リードを浜松スクエア、ボルタリングをCRAGの2会場。
 県予選会には、ユースの部を作ることとする。
 クライミングコンテストト3月20日(土)

第1回理事会

月29日開催。参加申込33名。コロナ感染対策のため、3グループに分けて実施する。
 ②指導遭難対策委員会
 従来のハイキンググリーダー講習会とセルフレスキューレ講習会を再編成して、山岳レスキュー講習(初級)と山岳レスキュー講習(中級)として実施する。
 (4)山日の行事について
 (滝田会長)
 ・南アルプス写真展について、4団体での共催事業として実施を予定。
 (5)その他(滝田会長)
 個人会員の承認について(木ノ内理事長)
 ・別紙のとおり4名の個人会員の申込の承認を提案し、承認された。また、県外居住の個人も、静岡県連盟の会員とすることを了承する旨が確認された。本年3月の理事会で承認された8名に加えて、個人会員は12名となつた。
 前回理事会のとおり、選任後2週間以内の登記が必要となる。
 前回理事会のとおり、選任後2週間以内の登記が必要となる。
 前回理事会のとおり、選任後2週間以内の登記が必要となる。
 前回理事会のとおり、選任後2週間以内の登記が必要となる。
 前回理事会のとおり、選任後2週間以内の登記が必要となる。

(鈴木雅春)